

「オンライン版 友邦文庫」は、学習院大学東洋文化研究所作成の目録をもとに、データベースとして再編したものである。データベース化にあたっては、適宜加筆・修正を加え、一部の資料に関しては、細目録化を行った。データベースの各項目は、次の通りである。

(1) 資料番号

原則、学習院大学東洋文化研究所作成の目録に付された番号を踏襲している。細目録化を行った資料に関しては、枝番号を付した。

(2) 簿冊名

細目録を付した簿冊に関してはその簿冊の標題を、それ以外の資料に関しては、利便性に鑑み、該当する「小分類」の事項名等を、便宜的に簿冊名として付した。

(3) 資料名

基本的に標題がついているものには、その標題を記したが、一部の無題の資料については、〔 〕とともに、資料名を付している。

(4) 作成年月日

基本的に、原資料に付されている年月日を付した。

(5) 指定

「極秘」「秘」などの指定区分である。

(6) 作成者、宛先

文書の発信者、起案者名等は、作成者とまとめた。また、一部、便宜的に、企業資料などで資料の対象となっている企業名を、作成者として記した。

(7) 備考

原資料への書き込みの有無や、用箋の種類等について記した。

(8) 分類

「渡辺忍文書」や「阪谷文書」など旧蔵者の名を冠した文書群に関しては、原資料の一体性を尊重して、そのまま大分類あるいは小分類として採用した。その他の資料に関しては、主に作成部局・作成団体を中心にまとめた。但し、大分類「植民地期経済産業資料」や「植民地期その他資料」などは、テーマや資料種別に沿って分類を付与した。

・画像について

原資料そのものの劣化等により、判読しがたい部分があることを了承されたい。